

目 的： 地域包括ケアシステム等を促進するために、地域で暮らす人々とのパートナーシップに基づき、地域で生活する人々とその家族の健康と暮らしを継続的に支援する看護を学ぶ。

科目名		単位数	時間数	科目目標
地域・在宅看護論	地域・在宅看護概論Ⅰ (人々の暮らしを支える)	1	15	Ⅰ 暮らしを理解する。 Ⅱ 暮らしを支えているものを理解する。 Ⅲ 健康な暮らしのための個人、地域の役割と関係性を理解する。
	地域・在宅看護概論Ⅱ (在宅看護の概要)	1	30	Ⅰ 在宅看護の概念と在宅看護の役割と機能を理解する。 Ⅱ 在宅看護の対象者である地域で療養する人とその家族を理解する。
	地域・在宅看護概論Ⅲ (対象を取り巻く多職種連携)	1	15	Ⅰ 対象と対象にかかわる人々と多職種の役割について理解する。 Ⅱ 多職種連携の必要性と方法を理解する。 Ⅲ 多職種連携・協働における看護師の役割を理解する。
	地域・在宅看護方法論Ⅰ (在宅療養者の日常生活援助)	1	30	地域で療養しながら暮らすために必要なアセスメントの視点を理解し、日常生活の援助方法を習得する。
	地域・在宅看護方法論Ⅱ (医療処置に伴う援助)	1	30	Ⅰ 在宅療養に必要な医療機器管理、観察、異常の早期発見の基本的事項について療養者及び家族とともに管理する視点を理解する。 Ⅱ 医療処置を受けながら在宅で療養生活を送るための援助の方法を習得する。
	地域・在宅看護方法論Ⅲ (在宅で療養生活を送る難病の人の看護)	1	15	地域で療養生活を送る難病の療養者とその家族の意思を尊重した看護を理解する。